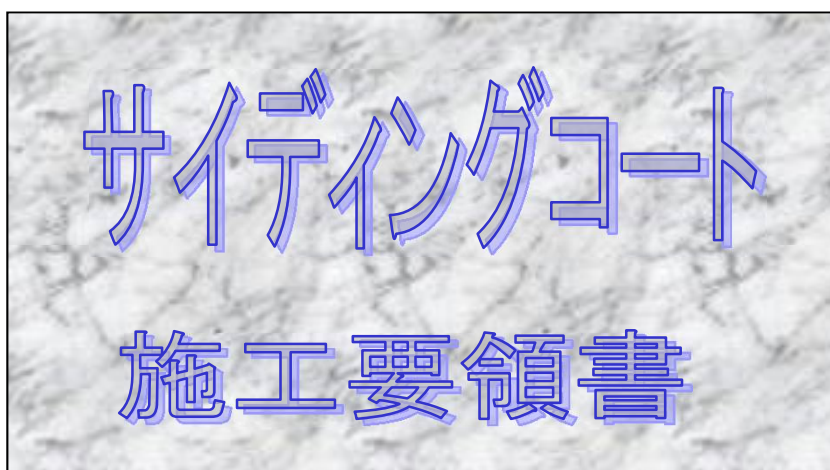


高級サイディングボードの候耐候性・透明防水保護



下地処理

□ 下地ごしらえ

- ① 下地ごしらえは、水性サイディングコートシーラー塗布前に十分行って下さい。
- ② 伸縮目地やその他のシーリング材が劣化し、補修の必要な箇所は、打ち替えを行い、乾燥硬化させる。打ち替え後、1週間以上乾燥養生 放置後、セブンサイディングコートを標準施工する。
尚、シールの上は、養生し塗装は避けて下さい。
- ③ かびや藻などの微生物汚染を生じている場合は、カビ取り材、アルコール液で殺菌処理する。
- ④ 塵埃や付着物などの汚染物は、安全性の高い洗浄剤等を用い、汚れを除去した後、
高圧水洗浄(150kgf/cm²)を行う。
- ⑤ 水洗後のサイディングボード面を十分乾燥する。

セブンサイディングコート の施工

□ セブンサイディングコートの塗り工程

工 程	使 用 材 料	希 積 (重量%)	塗付け量 (kg/m ²)	工程時間 (時間)	施 工 方 法
1 下塗り	水性サイディングコート シーラー	無希積	0.12 ～0.15	3以上 24以内	中毛ローラー
2 主材塗り	水性サイディングコート	無希積	0.5 ～0.7	16以上	小模様砂骨ローラー
4 上塗り	水性サイディングコート トップ	無希積	0.12 ～0.15	3以上 24以内	中毛ローラー
5 上塗り	水性サイディングコート トップ	無希積	0.12 ～0.15	24以上 (最終養生)	中毛ローラー

- ・下地の状態により、塗付け量に差異を生じることがあります。
- ・深い溝状のスリット部位では、乾燥ひび割れを起こす場合がありますので、事前に刷毛で拾い塗りをして下さい。
- ・上塗りは、3分艶です。

セブンサイディングコート仕上げの施工要領

●はじめに

セブンサイディングコートは、透明仕上げの為、汚れたローラー、ハンドル等の道具は使用しないこと。

1) 下塗り（中毛ローラー塗り）

- ① 下地調整が十分行われていることを確認後、下塗り工程を行う。
- ② 水性サイディングコートシーラーは、基剤／硬化剤を 10／1（重量比）とし無希釈で、ハンドミキサー等で均一に混合する。
- ③ 中毛ローラーで、塗り残し、塗りむらがないよう均一に所定量塗り付ける。
（下地、サイディングボードの状態により塗布量が異なる場合があります。）

2) 主材塗り（小模様砂骨ローラー塗り）

- ① 下塗りの乾燥後（3時間以上）、主材塗りする。 ※指触で確認する。
- ② 水性サイディングコートを気泡が混入しないように練棒等で静かに攪拌する。
※通常の高速ハンドミキサーは、使用できません。
- ③ 小模様砂骨ローラーにて、配り塗り、均し塗り、仕上塗りをし、均一に仕上げる。
（ローラーの運び回数を少なく、気泡混入を防ぐ。また、仕上がり状態は、乳白色。）

3) 上塗り（中毛ローラー塗り）

- ① 主材水性サイディングコートの乾燥硬化を確認後、上塗り工程を行う。
- ② 水性サイディングコートトップの基剤／硬化剤は10:1(重量比)とし、基剤、硬化剤を必ず全量混入し、ハンドミキサー等を使用して均一に混合する。上塗材の3分艶は、艶消し材が分離状態になっている場合もありますので、缶の底部まで充分混合するよう特に注意して下さい。
- ③ 中毛ローラーにより、塗り残し、塗りむらの生じないよう均一に塗り付ける。
- ④ 1回目のトップコートが十分に乾燥してから、2回目を塗り残しのないよう、均一に塗り付ける。
- ⑤ 水性サイディングコート主材層は、透明な塗膜なので、上塗りを塗るとき、塗り残しが発生しやすいので、2回塗りをして下さい。

施工全般における注意事項

- A) 躯体(素地)に、外観上の欠陥があれば、施工を禁じ欠陥処理を行う。
- B) 低温(5℃以下)、高温(気温35℃以上、躯体温度30℃以上)、及び湿度85%RH以上の施工は、造膜性に支障をきたす場合があるので、施工を中止する。
- C) 降雨・降雪の恐れがあるときは、施工を避ける。
- D) 風速5m/sec以上のときは、塗材の飛散公害・塗付けムラ等の支障をきたすので、施工に十分注意する。
- E) 材料の保管は、風雨・直射日光を避け、必ず冷暗所で保管する。
- F) 塗付け途中、又は乾燥途中に急に雨が降ってきたときは、少なくとも塗膜が乾燥するまで、天幕などで覆って流出しないようにする。
- G) セブンサイディングコートの保管は、5℃以上の場所で保管する。
- H) サイディングボードにひび割れが発生している場合は、水性サイディングコートシーラー塗装後、水性サイディングコート(主材)をひび割れ部に、ハケ又は、ゴムべら等で増塗りを行い、乾燥後砂骨ローラーで作業を行う。
- I) 各工程の塗材塗装後すぐに塗面を養生シート等で密閉すると、養生シートと塗膜が接着し剥がれなくなることがあるので、養生シート等で密閉しないように注意する。
- J) 材料の取扱いの際は、MSDSを確認してください。

使用材料一覧表

□ 荷 姿

製 品 名	容 量	荷 姿	備 考
水性サイディングコートシーラー	11kgセット 3.3kgセット	石油缶	基剤/硬化剤 10/1
水性サイディングコート	14kg 4kg	石油缶	
水性サイディングコートトップ	11kgセット 3.3kgセット	石油缶	基剤/硬化剤 10/1
セブンディオ	10	ポリ容器	



株式会社 セブンケミカル

東京都新宿区西新宿7-17-14

TEL 03(3366)2616

FAX 03(3366)2619